

各 位

2026 年 5 月 12 日
会社名 住友電気工業株式会社
代表者名 社長 井上 治
(コード番号：5802 東・名・福)
問合せ先 広報部長 田中 真紀
(TEL 06-6220-4141 (大代表))

「中期経営計画 2028」の策定に関するお知らせ

～2028 年度「売上高 6 兆円」「営業利益 6,000 億円」「税引前 ROIC15%以上」～

当社は、2028 年度を目標年度とする 2026 年度からの 3 か年の「中期経営計画 2028」を策定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

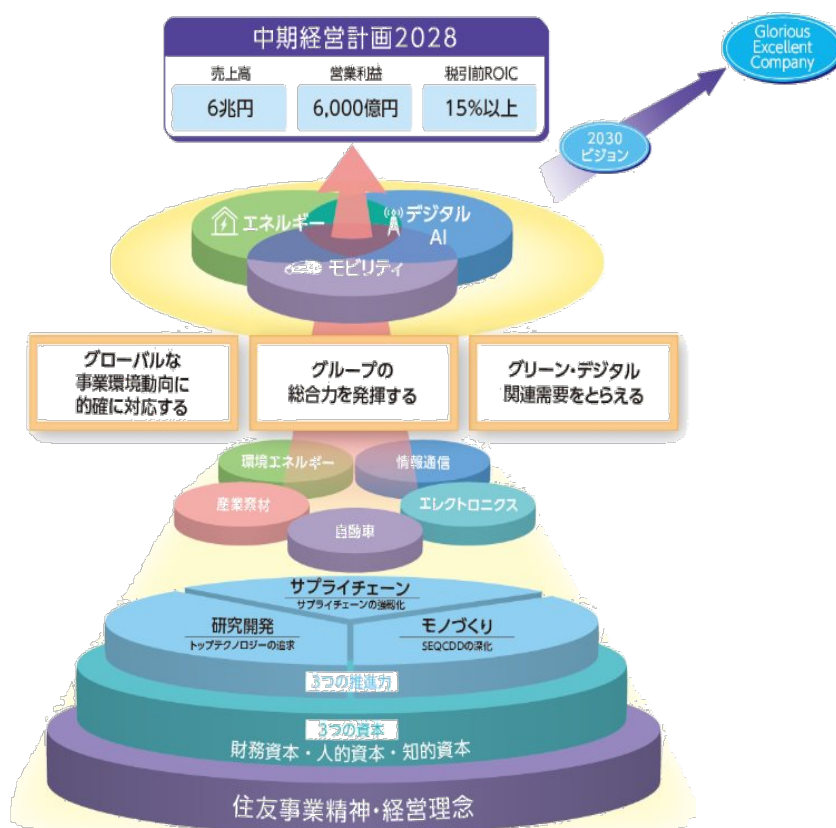
記

「中期経営計画 2028」においては、「デジタル・AI」「エネルギー」「モビリティ」を「注力 3 分野」として位置づけ、それらの「融合領域」も含め、3 か年累計で設備投資に 1 兆円を投じるなどして、技術力に根ざした当社グループの総合力を発揮してグローバルな変化に的確に対応し、GX・DX の需要をとらえて取り組んでまいります。

目標年度の 2028 年度には「売上高 6 兆円」として 2025 年度実績から約 1 兆円の増収とともに、「営業利益：6,000 億円」として 2025 年度実績から約 5 割の増益を実現し、当社グループのさらなる成長と同時に「税引前 ROIC：15%以上」を目指して資産効率の一層の向上を図ってまいります。

1. 全体構想

「住友事業精神」「住友電工グループ経営理念」を経営のベースとして、「3 つの資本」・「3 つの推進力」からなる事業基盤をさらに強化するとともに、「注力 3 分野」及びそれらの「融合領域」を中心に事業を展開してまいります。



全体構想図

2. 事業戦略（「注力3分野」におけるメインピック）

(1) 「デジタル・AI」分野

高度デジタルインフラをささえる幅広い高性能製品の投入で、北米ハイパーデータセンタ市場向けシェア向上を目指す。

(2) 「エネルギー」分野

グローバルにケーブル製造・施工能力を増強し、“現地の企業”として受注の拡大を図る。

(3) 「モビリティ」分野

ワイヤーハーネス世界シェアトップクラスの強みを活かし、グループ総合力で“グローバル・モビリティ・サプライヤー”へ。

3. 数値目標（単位：億円）

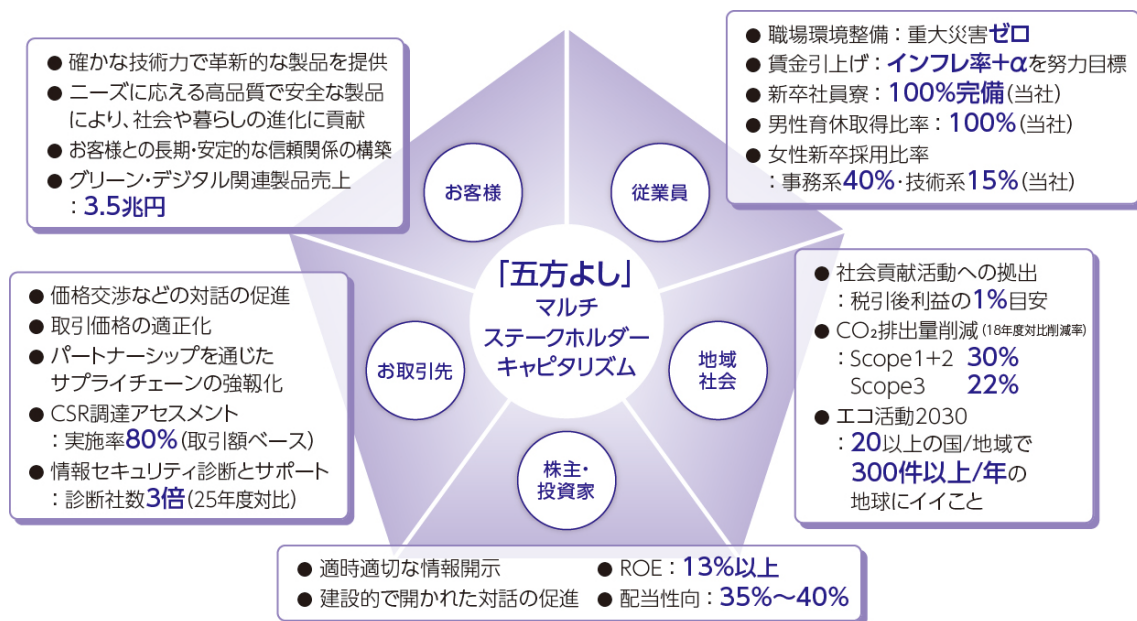
		全社計	セグメント					全社計 (3年累計)
			環境エネルギー	情報通信	自動車	エレクトロニクス	産業素材他	
売上高	2025年度実績	51,102	11,788 (住友電設株：9,504億円)	3,266	29,372	4,091	3,884	2023-2025年度 研究開発 4,612
	2028年度目標	60,000	12,000	9,700	31,000	4,400	4,700	2026-2028年度 5,400
営業利益	2025年度実績	4,182	906 (住友電設株：650億円)	774	1,797	395	314	2023-2025年度 設備投資 6,803
	2028年度目標	6,000	700	2,400	2,100	400	400	2026-2028年度 10,000

4. 「五方よし」（マルチステークホルダーキャピタリズム）

「五方よし」は、「住友事業精神」「住友電工グループ経営理念」に基づいて、これまでも当社グループの経営において実践されてきた考え方です。

マルチステークホルダー、すなわち、「お客様」「従業員」「お取引先」「地域社会」「株主・投資家」の皆様との共栄を図り、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

「中期経営計画 2028」において、マルチステークホルダーの皆様に対し成果を分配していく上での具体的かつ定量的な以下の目標を掲げ、その実践に取り組んでまいります。



なお、詳細につきましては、以下 URL に掲載の資料をご参照ください。

URL: https://sumitomelectric.com/jp/sites/japan/files/2026-05/download_documents/28m.pdf

以 上